

問い合わせ先
交通部計画運用課
課長補佐 花野 一 誠
電話 03-3591-6361 (内線 6502)
直通 03-3591-5047



平成21年6月1日
海上保安庁

北西太平洋ロランCチェーンの縮小 (南鳥島局の廃止) について

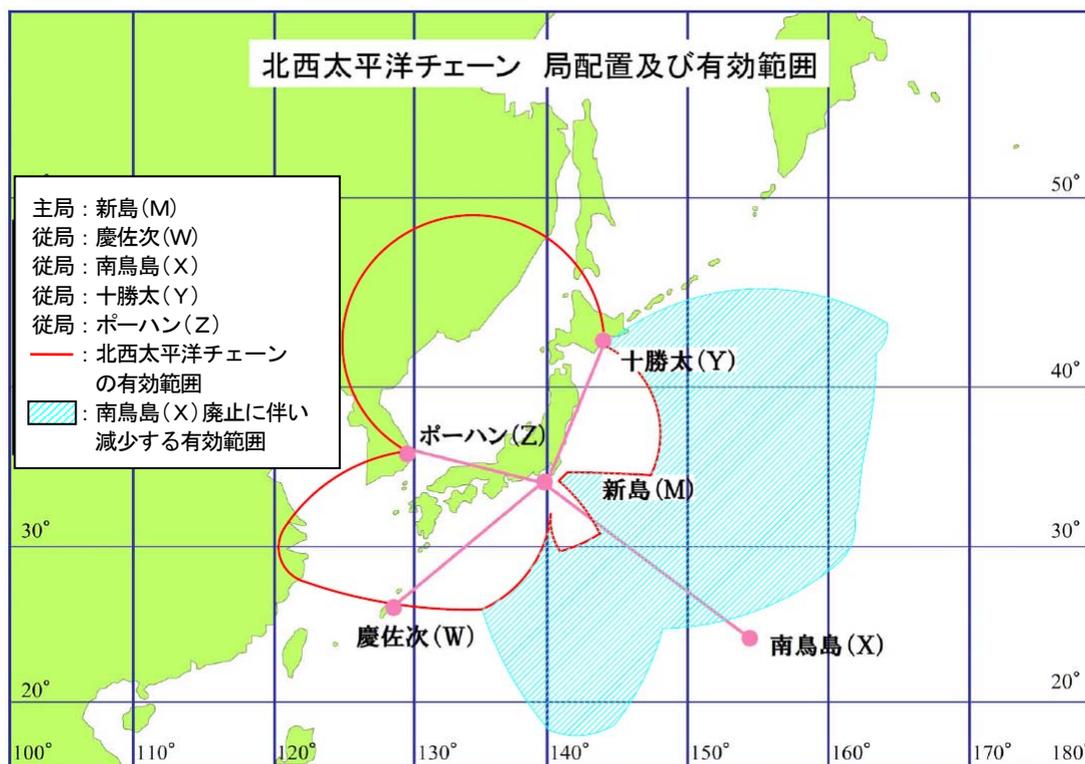
海上保安庁では、我が国沿岸海域において、無線測位システムのひとつであるロランCを運用していますが、GPS等の普及により周辺海域において利用者が減少している状況にあることなどから、南鳥島ロランC局を廃止することとしました。

南鳥島ロランC局の廃止に伴い、北西太平洋チェーンのサービスエリアは下図のとおり縮小となりますが、その他の新島、十勝太、慶佐次の各ロランC局は引き続き運用します。

廃止局：南鳥島ロランC局（東京都小笠原村）

北西太平洋チェーン（X従局）

廃止日時：平成21年12月1日 09:00

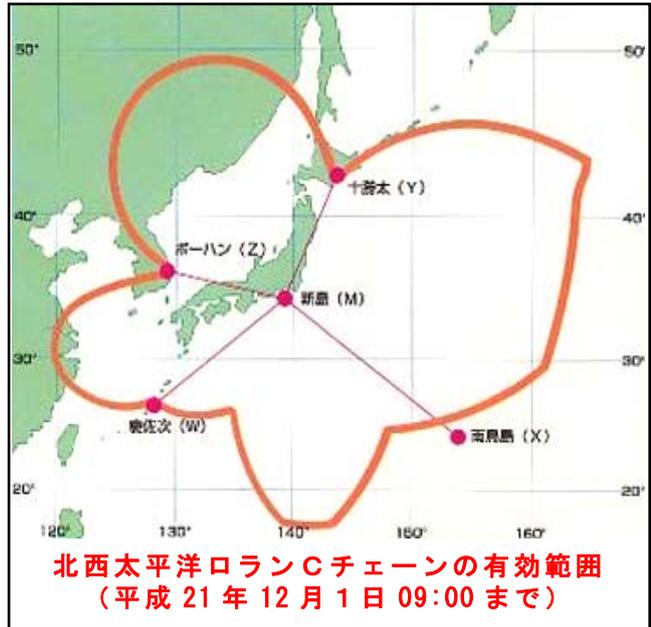


ロランCシステムの概要

ロランCとは

電波航法システムは、衛星系と地上系の2系統に分けることができます。衛星系としては、全世界的測位システムであるGPS（注1）及びGLONASS（注2）があり、地上系のシステムとしては、ロランCがあります。

ロラン（LORAN）Cとは、LONg RANge Navigationの頭文字をとったもので、長波帯（100kHz）を使用した双曲線航法システムです。



双曲線航法とは、「2つの送信局からの信号の到達時間差が一定の値となる点の軌跡は、その送信局を焦点とする双曲線となる。」という原理を応用した航法です。この双曲線は位置の線（LOP：Line Of Position）と呼ばれ、2本以上のLOPの交点が観測者の位置となります。



ロランCは、広い有効範囲と高い精度をもたらす電波航法システムであり、海上保安庁では、北西太平洋ロランCチェーンとして、伊豆諸島の新島（主局）、沖縄の慶佐次（W従局）、南海の孤島南鳥島（X従局）及び北海道の十勝太（Y従局）の4局の管理・運用を行ってきました。

注1：米国が24個の衛星を使用して運用する全世界的な測位システム。受信機があれば誰でも利用が可能。

注2：ロシアが24個の衛星を使用して運用する全世界的な測位システム。現在は衛星の不具合（11個しか可動していない）のため、利用が不安定である。